

講習の名称：住まいと防災

担当講師：田中 麻里（共同教育学部教授）

講習開講日：令和3年8月23日（月）

時間数：6時間

主な受講対象者：

小学校教諭、及び家庭科を担当する中・高教諭。家庭科の教諭だけでなく、住まいや防災に関心のある者や地域性を理解するための学びに関心のある者の受講を期待する。

キーワード：民家、地域性、住空間、室内環境、減災、防災

講習の概要：

深刻な環境問題や災害に向き合うことが求められている現在、その解決方法を考えるにあたっては地域への理解が欠かせない。本講習では、地域の自然環境や社会環境、民家に見られる減災の知恵や工夫などから住まいへの理解を深めるとともに、群馬県における特徴について考える。小中高等学校家庭科の住居領域で扱われているテーマを中心としながら、防災教育の実践例等を通して、住まいや住環境についてより深く総合的に理解していただきたい。

講習の展開：

第1時限 日本の民家の地域性、群馬の民家について

第2時限 快適な室内環境を整える

第3時限 防災教材を使ってみる

第4時限 災害に備える学びとその手法

受講に当たっての要件（講習内容のレベル）：

特になし。

授業の形式： 講義形式。グループディスカッションの時間を組み込みます。

履修認定試験：

論述形式の筆記試験を行います（ノートと配布資料の持込可）。

テキスト・参考文献：参考文献として

渡邊裕之他「水屋・水塚 水防の知恵と住まい」LIXIL 出版、2016年

磯田道史「天災から日本史をよみなおす」中公新書、2014年

吉川肇子・矢守克也・杉浦淳吉「クロスロード・ネクスト」ナカニシヤ出版、2013年

大窪健之「歴史に学ぶ減災の知恵」学芸出版社、2012年

片田敏孝「人が死なない防災」集英社新書、2012年

布野修司編「世界住居誌」昭和堂、2005年